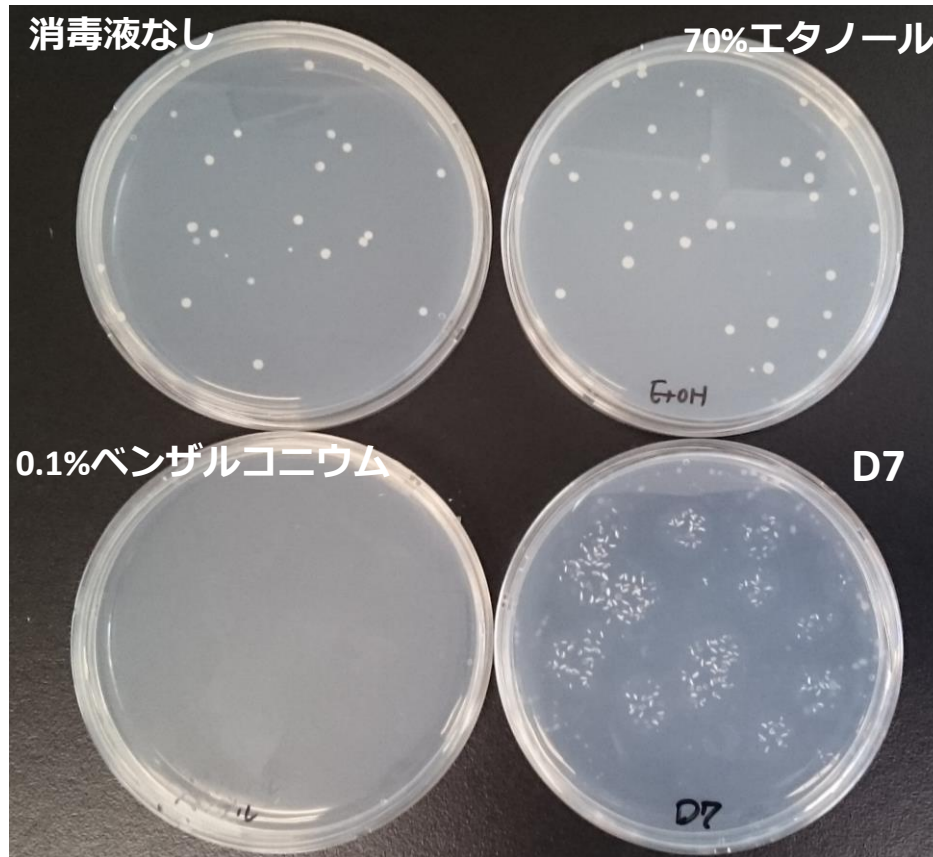


# 空中菌に対する各消毒液の殺菌効果

**方法**：普通寒天培地に0.5mlの各種消毒液を添加し、均一に塗抹する。室温で一定の時間を経過した後、所定の場所（動物飼育室）で蓋を開けて、5分間露出後、蓋を閉じる。37度で2日間培養する。

消毒剤塗抹  
1日後



注：D7を塗抹の際、培地の小さい亀裂を発生し、菌のコロニーではありません。

エタノールはほとんど効果なし、D7とベンザルコニウムは菌の生育を完全に抑制した。

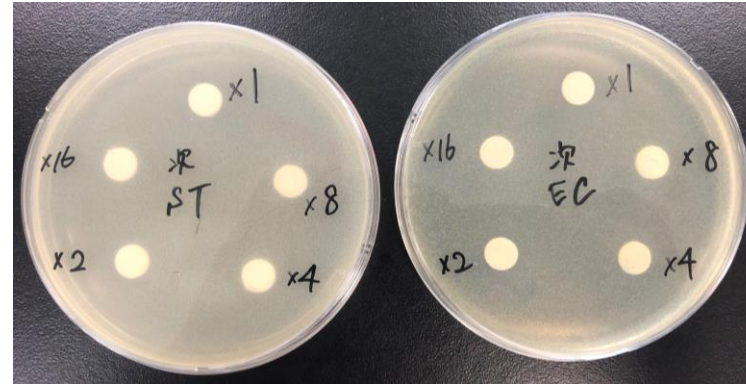
# 培養細菌に対する各消毒液の殺菌効果 1

## 黄色ブドウ球菌

## 大腸菌

**方法：**含菌ミュラーヒントン寒天培地に各種・各濃度の消毒液を含むディスクを置き、37度で一晩培養する。各ディスクの周辺の菌増殖阻止円を観察し、消毒液の濃度と阻止円の直径をプロットし、最小発育阻止濃度を算出する。

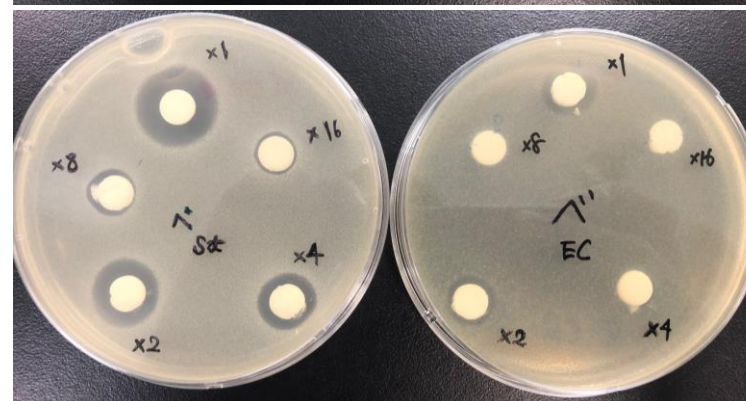
**結果：**黄色ブドウ球菌と大腸菌に対し、推奨濃度の次亜塩素酸やベンザルコニウムより、D7が強い強い抗菌作用を示した。



0.05%次亜塩素酸  
(塩素系漂白剤の推奨希釈液)



D7

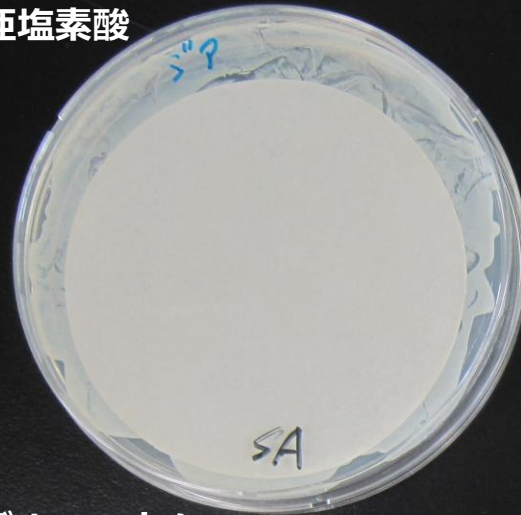


0.1%ベンザルコニウム  
(推奨の消毒濃度)

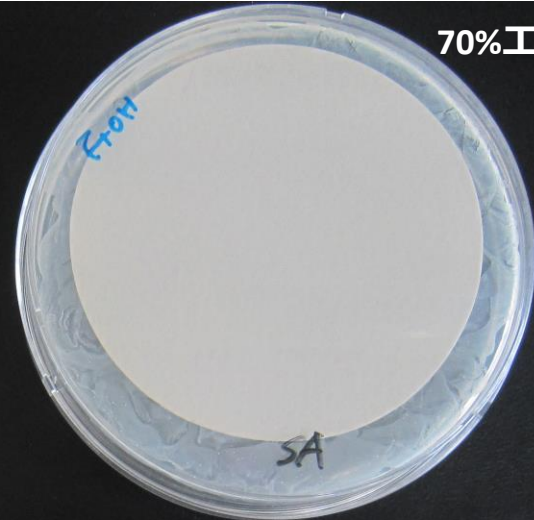
- ×1 : 原液
- ×2 : 2倍希釈液
- ×4 : 4倍希釈液
- ×8 : 8倍希釈液
- ×16 : 16倍希釈液

# 黄色ブドウ球菌

0.05%次亜塩素酸



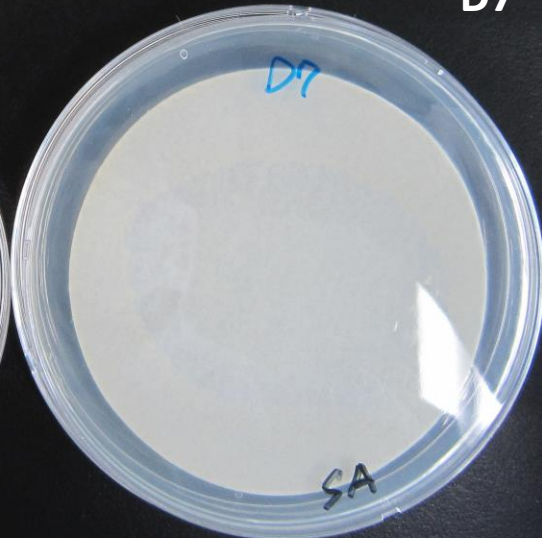
70%エタノール



0.1%ベンザルコニウム



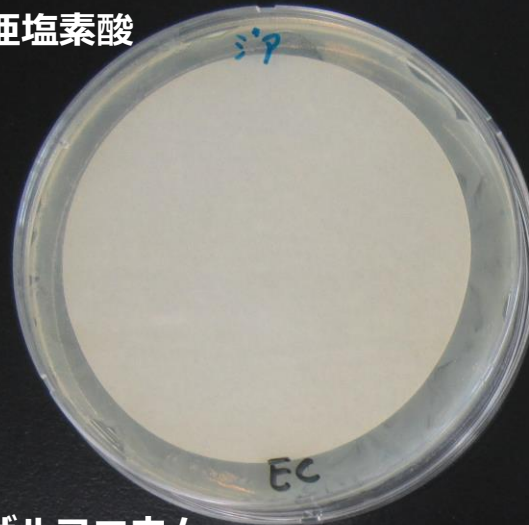
D7



ディシクの周辺の白い部分は菌；D7の周辺菌の増殖がほとんど認められないが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。

# 大腸菌

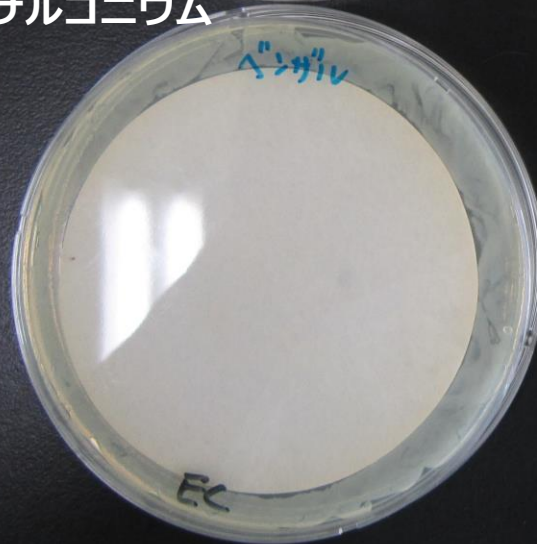
0.05%次亜塩素酸



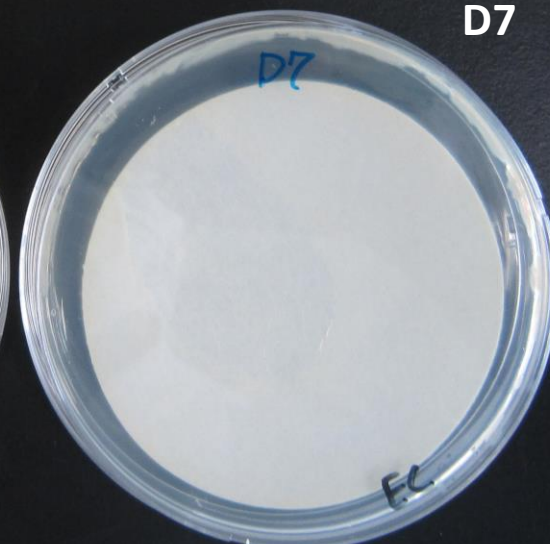
70%エタノール



0.1%ベンザルコニウム



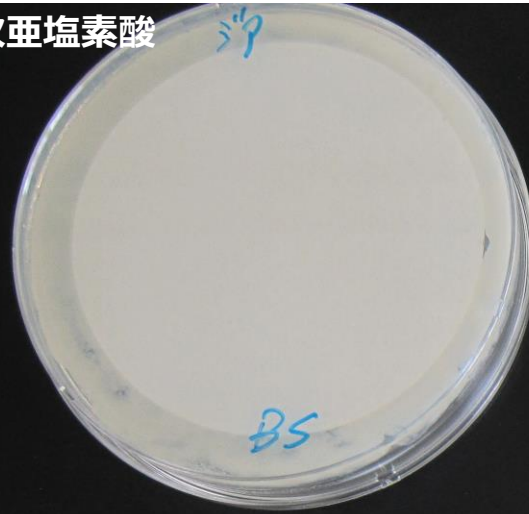
D7



ディシクの周辺の白いの部分は菌；D7の周辺菌の増殖がほとんど認められないが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。

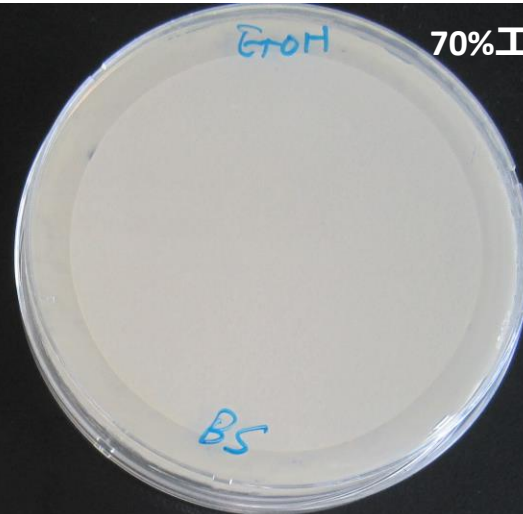
## 枯草菌 (芽胞形成菌)

0.05%次亜塩素酸

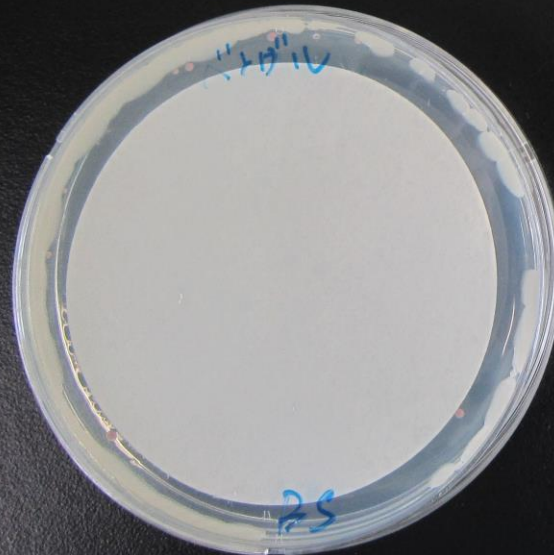


EtOH

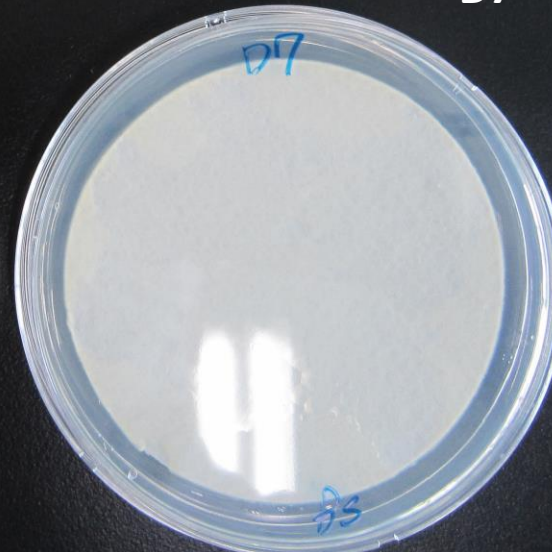
70%エタノール



0.1%ベンザルコニウム



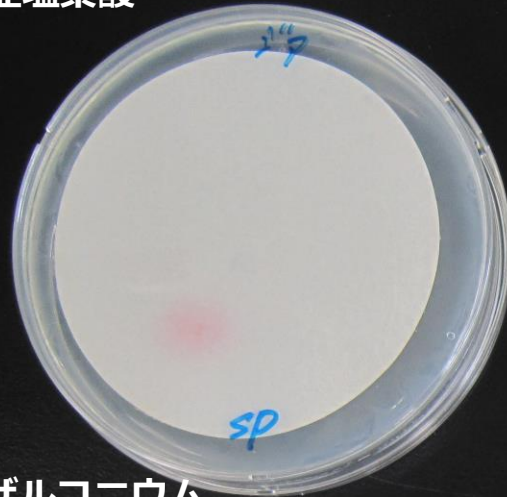
D7



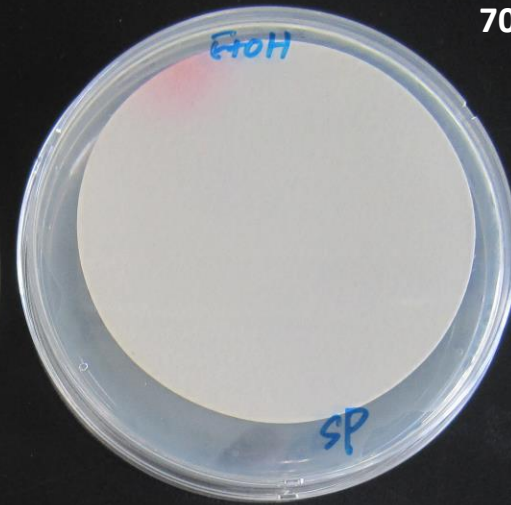
ディシクの周辺の白い部分は菌；D7の周辺菌の増殖がほとんど認められないが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。

# 化膿連鎖球菌

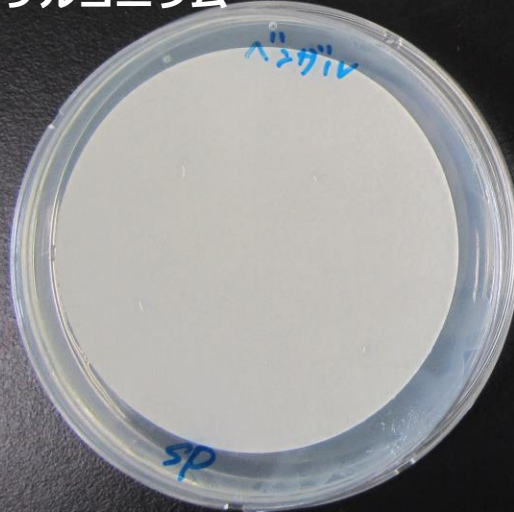
0.05%次亜塩素酸



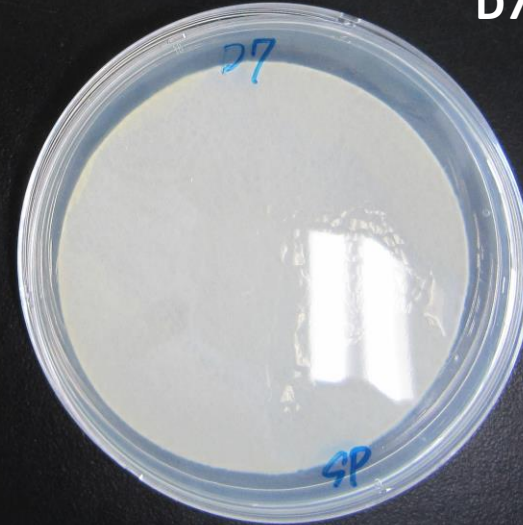
70%エタノール



0.1%ベンザルコニウム



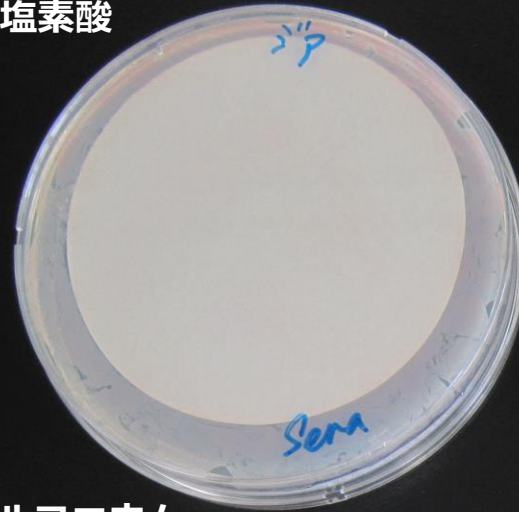
D7



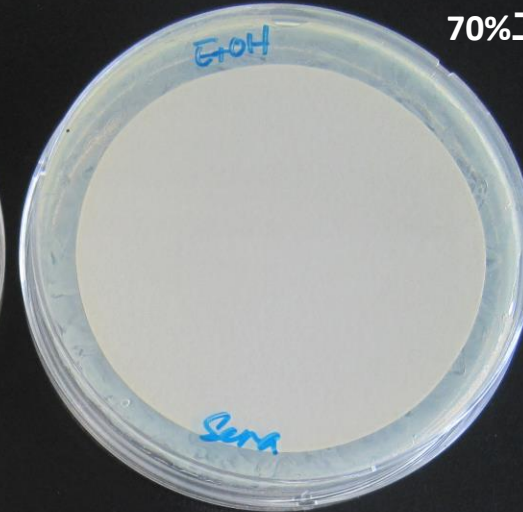
ディシクの周辺の薄い白いの部分は菌；D7の周辺菌の増殖がほとんど認められないが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。

# セラチア菌 (霊菌)

0.05%次亜塩素酸



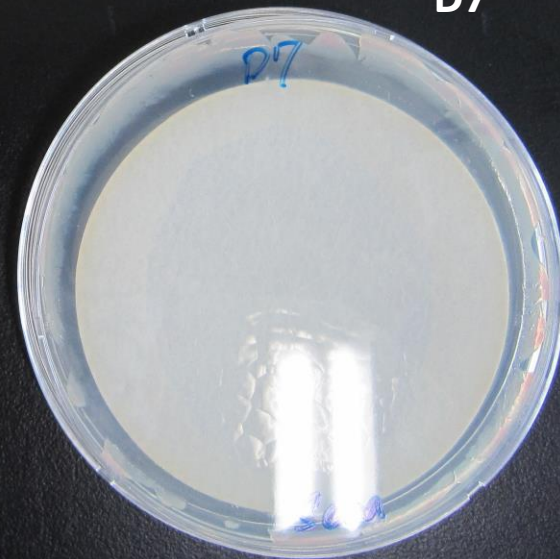
70%エタノール



0.1%ベンザルコニウム



D7



ディシクの周辺の白い・ピンク色の部分は菌；D7の周辺菌の増殖の抑制が認められたが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。

# 表皮ブドウ球菌

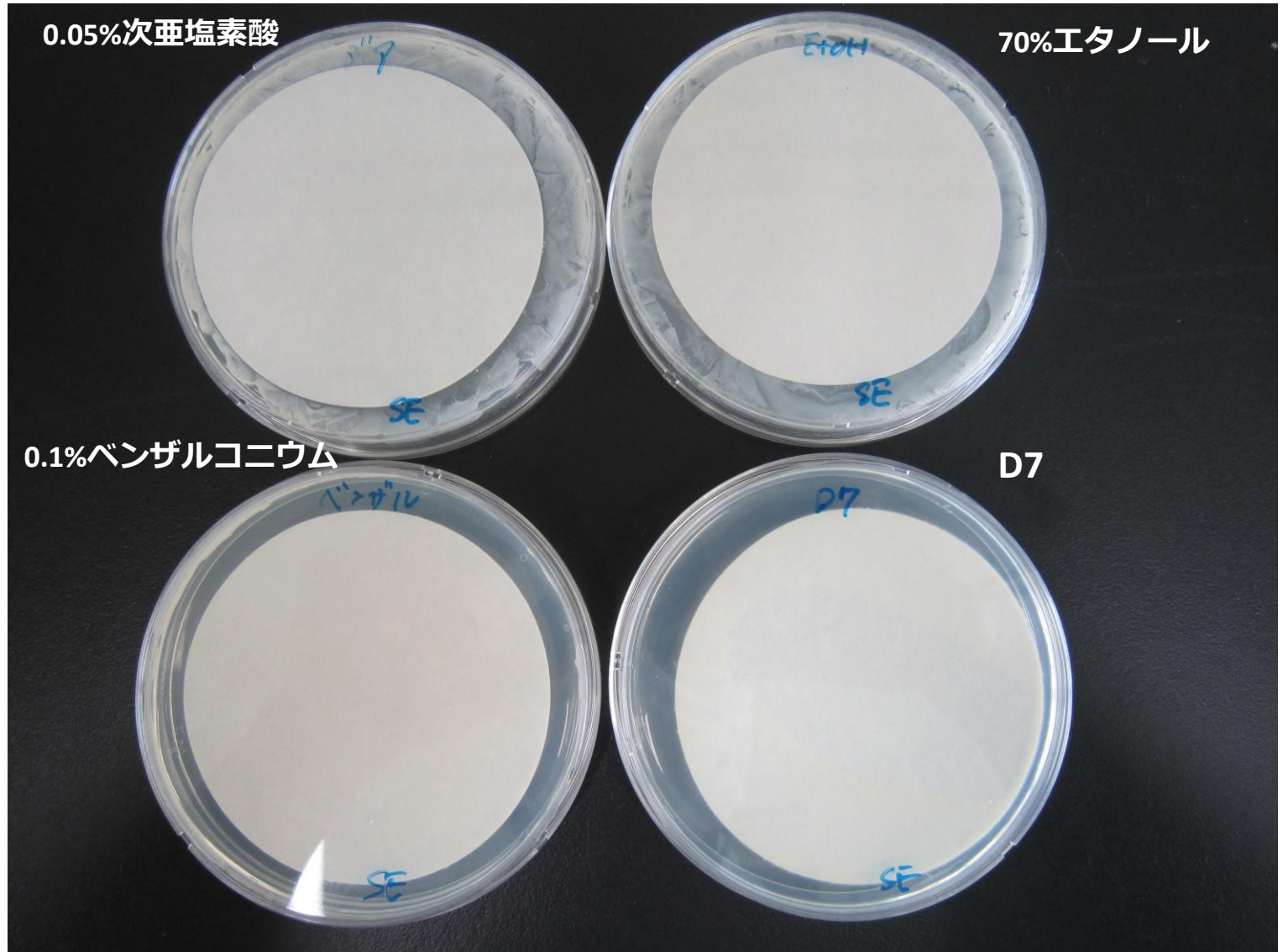
0.05%次亜塩素酸

70%エタノール

0.1%ベンザルコニウム

D7

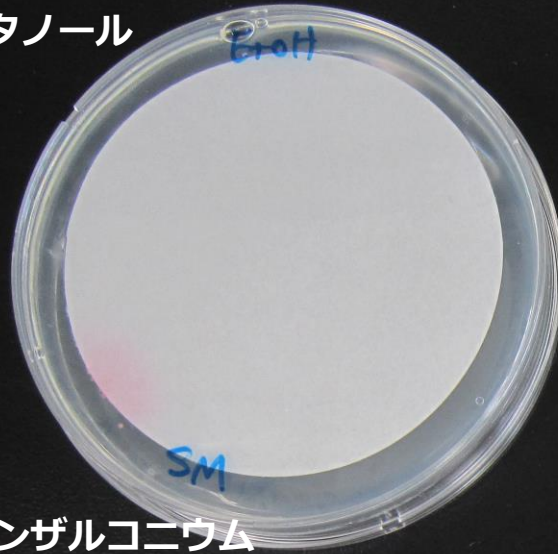
ディシクの周辺の薄い白いの部分は菌；D7の周辺菌の増殖がほとんど認められないが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。



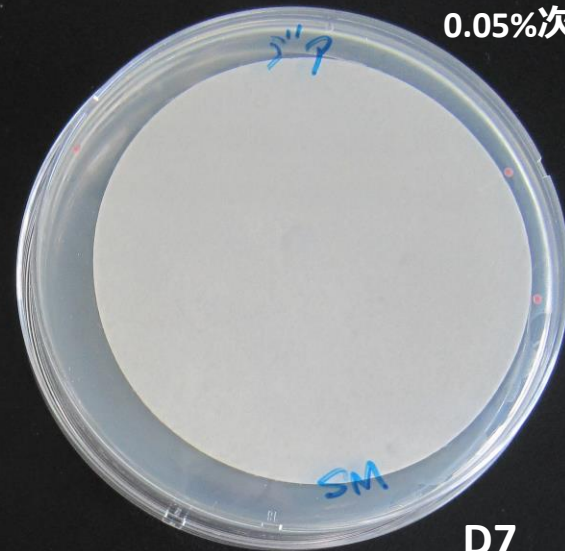


# 口腔連鎖球菌

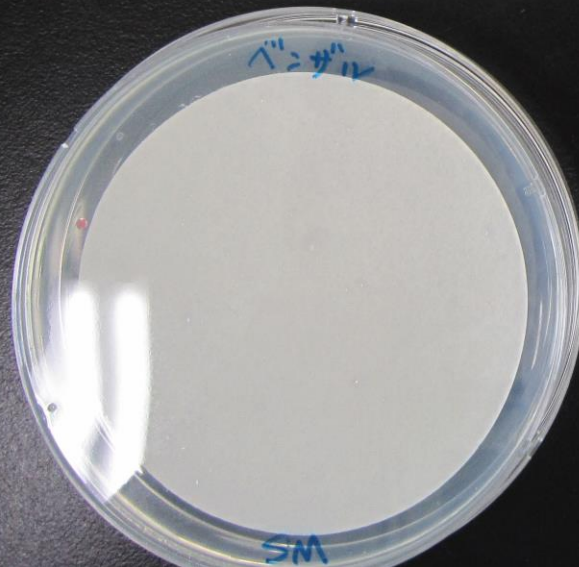
70%エタノール



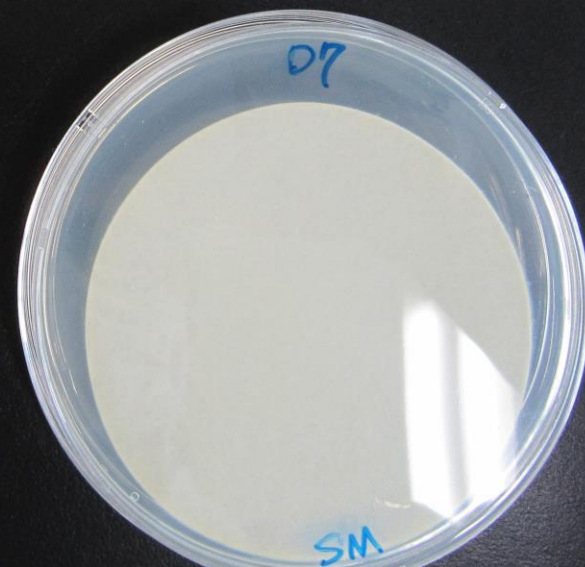
0.05%次亜塩素酸



0.1%ベンザルコニウム



D7



ディシクの周辺の薄い白いの部分は菌；D7の周辺菌の増殖がほとんど認められないが、他の消毒薬には菌の増殖の抑制はほとんど認められないか、弱い抑制効果を示す。